

岡山県医療非常事態宣言

令和2年12月21日
岡山県

新型コロナウイルス感染症の拡大が止まりません。12月だけでも500人近くの新規陽性者、12件の集団感染（クラスター）が発生しました。

病床を確保すべく医療機関には最大限の努力をさせていただいているところですが、もう余力はありません。医療従事者も疲弊しています。

感染しても入院できるとは限りません。年末年始はさらに厳しくなります。

医療体制の崩壊を防ぎ、県民の皆様の命を守るため、ここに「岡山県医療非常事態宣言」を発令し、全ての県民の皆様のご協力をお願いします。

- 一人ひとりが最大限の感染防止対策をとらない限り、感染は止まりません。高齢者に接する人は、特に気をつけてください。
- 高齢者は、無防備に人と接することを避けてください。
- 感染防止対策が不十分な宴会、飲食、カラオケは止めてください。
- 事業を継続するためにも、体調不良の人は休ませてください。
- 事業所、店舗は、再度感染防止対策を点検してください。

リスクの高い行動から低い行動への変革をお願いします。

○流行を抑えるためには、各人が感染防止対策の基本を守ることが重要です。

- 1) 人が集まる場所に入るときは、マスクを着用すること
- 2) 公共のモノに触れたときは、手を洗うか消毒すること
- 3) 症状を認める場合には、外出を自粛すること

○上記の基本的な対策を行ったうえで、日ごろの生活を少し見直してみてください
(下記は例)。

リスクが高い行動	リスクの低い行動
同僚と飲酒を伴う宴会をする	オンライン飲み会をする
二次会、三次会と飲みに歩く	家族とレストランで食事をする
友人と密な空間でカラオケを楽しむ	友人と近隣の公園を散歩する
みんなで第九を歌う	友人と近隣のショッピングモールを歩く
	友人と映画館や図書館に行く
ゴルフをする(食事つき)	現地集合で、友人とゴルフ(食事なし)

※他人に近くで口を見せないようにすれば、比較的リスクの低い行動がとれます。